



堀川同窓会  
会長 門川大作

皆様のご熱意、ご奉仕に感動!感謝!

皆様のご母校・堀川高校と、同窓会活動へのご理解、ご支援に感謝申し上げます。

同窓会活動とは、母校愛と連帯感に基づく緩やかな繋がりによる活動と思っておりますが、堀川高校の同窓会は、実に母校愛溢れ、情熱的で、使命感、奉仕の精神による尊い活動と、改めて感激し、感謝しております。

特にリーダーの皆様、事務局を担って頂いている皆様の熱意溢れるお取り組み、高い専門性と使命感に頭の下がる思いです。

さて、微力な私が同窓会長に就任して一年、市長退任後も約一年余となります。

この間、改めて一市民、一人の町衆として「京都のまちづくり」にボランティアで参画したいと考え、地域では自主防災会や、体育振興会の役員補佐に取り組み、また「掃除に学ぶ会」ではトイレの清掃「新洗組」では木屋町高瀬川界隈の清掃に取り組んでいます。そして更なる取り組みの深化を模索中です。

着物をきて市バス、地下鉄、自転車で街を駆け回っていると「門川さん、私も堀川です!」と良くお声をかけていただきます。本当に嬉しい限りです。

私が生まれた実家は小さな金光教の教会で、父母が困りを抱えた方々の悩みに寄り添い、祈り救われる姿を間近に見て育ちました。私もいずれは金光教の教師になりたい!と思いつつ、当面は社会にお役に立つ仕事につき社会勉強をと考え、また、食べて行くために市役所に奉職しました。たまたま配属先が、教育委員会。その職場は、今、振り返っても感動と感謝の職場でした。常に「寝ても覚めても子どもと学校、地域のことを考えよ!」「一人一人を徹底して大切に!」と言われ、燃える様な教育委員会の先輩方、学校現場の熱意溢れる教職員、PTAや地域のリーダーの方々、そんなつぼの中に自らの身を置き懸命に勤めてきました。途中、勉強の必要性を感じ立命館の夜間に入り、気が付けば教育長に。更に市長へと押し上げて頂いた55年。

その55年間を走り切ることが出来た原点は、堀川高校での3年間に築かれたと確信しています。堀川高校を振り返った瞬間、浮かんでくるのは、個性豊かな環境が生み出した自由な校風です。自身で考え行動する友人達。常に交わされる熱い議論。認め合う友情。連帯感。そして何より情熱溢れる先生方の指導と生徒に対する信頼。そして堀川愛。それらが、堀川高校を卒業し、私の55年を支えてくれた熱量の原点であったと、今、痛感し、深い感謝でいっぱいです。



京都市立堀川高校  
校長 橋詰 忍

堀川同窓会のみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃は堀川高校の教育活動に関しましてご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年8月の第116回堀川同窓会では、山口富蔵前会長から門川大作新会長へとバトンが引き継がれる交代式が行われました。名誉会長となられる山口前会長におかれましては、学生時代のユニークなエピソードや今につながる堀川スピリットなど、数々のお話しをお聞かせいただきました。これまで多大なるご支援をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。

門川新会長からは、歴史ある堀川のつながりを幅広い世代に広げ、堀川高校そして堀川同窓会をさらに盛り上げていきたい、とのお言葉をいただきました。門川新会長は前京都市長として長年にわたり、京都市の学校教育における伝統文化の体験機会の創出など、文化による地方創生に取り組んでこられました。その功績の尊さと発信力の強さが称えられ、昨年12月に令和6年度文化庁長官特別表彰を受賞されました。誠にありがとうございます。

堀川高校を含む京都市立高校では、生徒たちが京都に息づく伝統文化の奥深さや美しさに触れ、歴史を感じ感性を磨く機会として、京都市はじめ各方面からの支援により、各校が工夫をしながら茶道体験を実施したり、金剛能楽堂での能楽体験会や妙心寺での座禅体験会に参加したりしております。また、堀川ならではの取組として、祇園祭へのボランティア参加や、地域におけるイベント等での邦楽部による演奏、茶道部によるお点前披露などを行っております。

新しい同窓会体制のもと、脈々と紡がれてきた堀川の温かなつながりが引き続き保ち続けられますことを願っております。今後とも、母校への変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

第116回

# 堀川同窓会

開催報告

## 「繋がり」をテーマに“あの頃を思い出す懐かしいメロディ”

2024年8月17日（土） ホテルグランヴィア京都にて第116回堀川同窓会を開催しました。「繋がり」をテーマに125名の方々にご参加いただき旧交を温めました。

リラ会の皆様（堀川高校音楽科卒で元堀川高校音楽科教諭故藤花優子氏の門下生の皆様）に高校時代にフラッシュバックする様な“あの頃を思い出す懐かしいメロディ”で盛り上げていただきました。

当日は実行委員以外に多くの同級生が駆けつけてくれ、それぞれが任務を果たしてくれました。



受付の皆さんです



開演前の和やかなひと時です 1年ぶりの再会ですね



名司会のお二人です（杉村・谷口ペア）

今回は同窓会長の交代の儀式がおこなわれ、門川大作氏が新会長に、山口富藏氏が名誉会長に就任されました。山口名誉会長がこれまでの会長職としての思い出を熱く語られた後、門川新会長が今後の抱負を述べられました。それぞれの素晴らしいご挨拶に会場の皆様は聞き入っておられました。



山口名誉会長の挨拶



門川新会長の挨拶



お二人の挨拶に真剣に聞き入る皆さん

新旧会長の挨拶の後、堀川高等学校の橋詰校長先生よりご祝辞をいただきました。公務ご多忙の中、駆けつけていただき誠に感謝申し上げます。ご祝辞のあとご退席されました。



橋詰校長のご祝辞



中村副会長の挨拶と乾杯のご発声



中村副会長による乾杯の挨拶を挟んで、リラ会の皆さんによるイベントが行われました。一部・二部ともに大いに盛り上がり、会場の皆さんも大喜びでした!!



会の締めは恒例の生徒歌「緑なす森」を全員で大合唱しました。今年はリラ会の方のピアノ伴奏と合唱も合わさって、会場の皆さんの歌声が響き渡りました。



実行委員長の謝辞



117回実行委員長の挨拶

第116回同窓会は多くの皆様のご協力の下、無事終えることができたことを嬉しく思います。人の「繋がり」を改めて感じた同窓会でした。堀川同窓会の今後益々の発展を祈念いたします。

116回実行委員長 山崎 良一

# H 社会で活躍する高34期生

1982年3月卒業生

卒業から43年、私たち高34期生はそれぞれの人生を歩んできました。

山あり谷ありの多くの場面を乗り越えながら自分の人生を生き抜いてきました。

この紙面では今なお社会の最前線で頑張っている同窓生を紹介させていただきます。

## 東郷 伸也 さん

京都市在住 / 京都市青少年科学センター 指導課長

### 『子どもたちの笑顔に励まされ』

堀川高校卒業後、教員養成系大学に進学し、令和5年度末に退職するまで中学校教員として勤めました。現在は、京都市青少年科学センターに勤務し、小中学生の科学センター学習や先生方の教員研修などに関わらせてもらっています。私自身子どものときに、科学センター展示場で強力磁石に鉄片をひっつけて遊んだり、プラネタリウムで満天の星空に感動したことを今も鮮明に覚えています。



科学センターは開館して55年がたち建物は少し古くなってきましたが、さまざまな楽しいイベントを企画し、ますます多くの皆様にご来館いただき科学を楽しんでいただいています。子どもたちが「科学の不思議」に触れ、「なぜだろう」と考え、「わかった、できた!」の笑顔を見せてくれることが、私の“やる気スイッチ”を入れてくれています。

<https://www.edu.city.kyoto.jp/science/>



## 松村 友博 さん

東京都在住 / 刺繍工房ルチャ代表

### 『ビーズ刺繍製品をより身近にお手元に』

卒業後、京都本社の会社に就職しましたが、半年後には、東京原宿店に転勤となり、転勤先の東京で出会ったオートクチュール刺繍の仕事に魅了されて転職して、その後独立して、刺繍の会社の経営をしています。

刺繍の仕事に携わって40年目、会社経営を始めて22年目になります。



現在は、ビーズ刺繍を特徴とした

「ルチャ」という自社ブランドでの百貨店での販売が主力です。ペットのデザインには定評があり、150種類以上のデザインを揃えていますので、「うちの子」に似た子と出会えるかもしれません。

高島屋、三越伊勢丹、大丸、松坂屋の各店の婦人雑貨またはアクセサリー売場に、POPUPショップとして出店しており、私も店頭にできる限り居るように心がけております。

<https://www.ruchia.com/>



## 上田 努さん

京都市在住 / 『遊旬 きん安』 経営

### 『京野菜を主に和風料理のお店をしています』

卒業後は、日本料理の修業を7年して実家を継ぐことになりました。屋号は『遊旬 きん安』場所は御所の南側辺りになります。喧騒を感じながらもお店に入って頂くと古き良き京都のくつろげる空間になっています。料理は食べてしまえば何も残りませんが、先人たちの伝統を守りつつ、お客さんの舌の記憶にいつまでも残る独自の料理を心込めて作っています。

またリーズナブルな価格になっていますので、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

詳細は、ぐるなび

『遊旬 きん安』で検索



## 寺西 (旧姓 岩波) 由佳さん

京都市在住 / 京都精華大学他非常勤講師

### 『建築の楽しさを学生さんたちとともに』

高校卒業後は大学、大学院で建築、住居を学び、そのまま研究の道に進みました。専門は建築史・都市史です。仕事は大学で教鞭をとってほぼ30年過ぎました。現在は非常勤講師として京都を中心に6校で主に日本建築史、住宅史を教えています。



現代では畳の生活も知らない学生も多いですが、寺院や神社、民家など歴史的な建築を通して、ものづくりの原点や木造のすごさ、受け継がれてきた技術を楽しく興味をもって見てもらえるといいと思っています。こちらは年々年を取りますが、毎年入学してくるのは若者で、「平成生まれが入学してきた」「自分の子どもより若い子らが入ってきた」そして気が付けば孫でもおかしくない世代が。けれども周りがピチピチした若者だとこちらも（自分の姿は自分で見えないので）ちょっと若いかも知れない気がしつつ今日に至っています。



## マーレー (旧姓 長谷川) 寛子さん

滋賀県近江八幡市在住 / 保育園園長

### 『子どもたちが「楽しむ力」を育む保育を』

高校卒業後から予定していた米国留学のため渡米しましたが、3週間後に父が急逝、大学進学を断念し帰国しました。帰国後の9か月間、悶々とした日々を過ごす中、高校の同級生たちが私を励ましてくれました。その頃YMCAでボランティア活動を始め、その活動を通じて障がいのある子どもたちのレクリエーションについて学びたいと



思うように。母の「一人でも大丈夫」という言葉に背中を押され、セラピューティックレクリエーションという日本に無い学びをするため、翌年あきらめていた留学を再決意しました。米国で大学と大学院を修了後、帰国。京都市障がい者スポーツセンターで指導員として働いた後、母が暮らす近江八幡市でデイサービスを立ち上げました。その後は福祉系の大学で教鞭をとり、現在は社会福祉法人「小羊会」が運営する保育園の園長として、自然豊かな環境の中で県の自然保育認定を受け、子どもたちが「楽しむ力」を育む保育に取り組んでいます。



## 西口 康弘 さん

京都市在住 / 絵描き



### 『癒し絵で笑いと元気と感動を』



「絵描きのやす」と申します。癒し絵で全国  
周り、「笑いと元気と感動」を伝えております。  
即興で描く癒し似顔絵や癒し絵教室は好評で  
す。笑いも絶えませんし感動して泣かれる方も  
多いです。放課後等デイサービスや、介護施設でも絵の楽しさを教えています。その模  
様などはホームページにございます。

こんな時代だからこそ絵描きのやす来て良かったと必ず言っていただけます。イベント企画などお声掛けください。

1963年 京都市生まれ 1984年 デビュー

癒し絵というジャンルをつくる テレビ多数出演 多くの著名人も絵を所有 芸能プロダクション「亜都夢」

## 河合 (旧姓 木邨) 勝英 さん

京都市在住 / JACテニスパーク炭山 代表取締役



高校卒業後、先輩の紹介で始まった指導者としての道。自分のスキルアップを目標に日々努力していた20代。全国大会で優勝できるジュニア選手を育てる事を目標に指導者として努力すると決めた30代。そんな思いを胸に何時か自分のテニスクラブを持ちたいと努力していた40代。試行錯誤の中、関西大会優勝者を出せた50代。そして6年前山間の自然豊かな宇治市炭山にテニスクラブを開業する事が出来ました。

コロナ禍の中厳しい状況でしたが、昨年念願の  
全国大会優勝（全国中学生選手権）するジュニアを輩出する事が出来ました。現在は世界に挑戦出来る世界的プレイヤー育成中です。こんな私が全国を意識するきっかけとなったのは、国立大学からインカレ準優勝された大先輩への憧れです。

そんな先輩方がおられた堀川高校生である事を誇りに思います。



## 岡本 千津 さん

京都市在住 / エディション・エフ代表

堀高から京都精華大学のデザイン科に進み、卒業後はメーカーで製品デザインに従事しました。5年ほどで退職後、フランスに1年間の語学留学。帰国後、デザイナー時代に親しんだ印刷物の仕事をしたいと日仏2か国語雑誌の制作に参画。約8年間、翻訳と編集に携わりました。ボスがフランスに帰国したので雑誌はなくなり、次は広告から単行本まで請け負うデザイン事務所にコピーライターとして転職。ここであらゆる「書く仕事」を経験しました。



10年勤めて退職し、2014年9月、本好きが高じて自分の出版社「エディション・エフ」を立ち上げました。ジャンルを問わず、絵本から学術書まで、面白いと思った本をつくって世に出しています。残念ながら本はちっとも売れないし、地球はどこもかしこもひどい有り様……でも、だからこそ、読書は世界を救うと信じています。

「エディション・エフの本屋さん」 <https://editionf.thebase.in/>



## 谷口（旧姓 柴田）みゆき さん

京都市在住 / 京都市議員（北区選出）

### 『夢と希望、笑顔いっぱいのまち北区に！をモットーに活動しています』

実家は本能学区。いつも堀高を見ながら育ちました。短大卒業後は幼稚園教諭として働き、北区に嫁いで3人の子育て中は仕事、PTAや地域活動を通して様々な方々と交流や活動をしてきましたが、その中で2023年4月の統一地方選挙で京都市議員に立候補し当選。子育て・教育環境の充実、男女共同参画、地域生活の魅力向上を中心に京都市に要望し、特に令和6年度予算で「条件無しで産後ケア事業支援が受けられる」ようになったことは、自分の子育てで培ったことが活かされ嬉しかった

です。地域の皆様からのご要望もたくさん頂きながら活動すると共に、若い方々への支援や少子高齢化の社会に向けた取り組みを進めていきたいと思っています。



## 伊藤 美紀 さん

京都市在住 / れんこんや女将



「れんこんや」は、創業者が熊本出身の知人から作り方を教わった「自家製からしれんこん」を看板メニューとして、1950年に開店しました。以来、季節ごとの食材を素朴な味付けで調理した京都の家庭料理を中心に、地元のお酒とともに提供しています。20席足らずの小さい店です。二代目であった母に続き、2000年からは私が三代目女将になりました。

初代が演劇や映画に関わる仕事をしていたこともあって、それに携わる方々も多くお越しいただきました。また、国内外から観光やお仕事で来られたお客様が「京都らしい店」ということで多く足を運んでくださいます。最近は外国からの旅行者の来店も多く、言葉だけではなく色々な習慣の違いなどに戸惑う

ことがあります。日々新しい発見もあり、新鮮な気持ちで商売を続けています。

仕事以外では、高校時代から市内の合唱団に入り、現在もいくつかの団体に歌い続けています。コンサート出演のために臨時休業することもあるのでご来店の際はお電話でご予約いただくと幸いです！



高34期生は、政治・経済・教育・医療・文学・芸術など多くの分野で活躍しています。自らの生き方に信念やこだわりを持ち、今なおその道を追っています。その生き様は、多くの人々に支持されています。

# 第117回 堀川同窓会

～青春時代を回顧する音楽祭り～

令和7年は、「古都京都の文化財」がユネスコの世界文化遺産に登録されてから30周年を迎える記念すべき年であります。

その歴史ある京都で117回目の開催にあたる今回の堀川同窓会は「それぞれの青春時代の音楽を楽しむ」というテーマを軸に、皆様の青春時代を懐かしみ、日常を離れてほっとする、そんな「癒しの音楽祭」を企画致しました。

小川隆昭氏のピアノコンサート、Tap Dancer Shoe (シュー)、堀川高校フォークソング同好会の皆様の3部構成にて、同窓会を盛り上げて頂きます。

皆様、是非ともご参加下さい。

**日時：2025年6月7日(土)**

受付11:30 開会12:00 閉会14:45

**会場：ホテルグランヴィア京都 5階(古今の間)**

京都府京都市下京区烏丸通塩小路下ル

JR京都駅中央口(京都駅ビル内)

電話：075-344-8888(代表)

**会費：12,000円**

## 《参加申込みについて》

同封の案内チラシに記載している方法でお申し込み下さい

FAX、ホームページ、電話のいずれかの方法でのお申込みとなります

◆参加申込締切日：5月16日(金)

◆参加費用振込締切日：5月28日(水)

◆同窓会に関するお問い合わせ

※117回実行委員(今岡)090-1894-4305

117回実行委員(金倉)090-3655-4466

同窓会事務局(大八木)090-3618-9118

※堀川同窓会ホームページお問い合わせメールフォームから

<http://horikawa-dosokai.com/>



## 堀川同窓会ゴルフ倶楽部

堀川同窓会ゴルフ倶楽部コンペ (HGC) は本年第6回大会を迎えます。  
令和元年に発足以来、京都大原パブリックコースをホームコースとして、  
練習会含めてこれまで8回を開催してまいりましたが、本年は大津カントリー西コースで開催することといたしました。  
初心者、初級者大歓迎、是非、ご参加ください。

HGC部長 中村一郎

# 第6回HGC (堀川ゴルフ倶楽部) 大ゴルフコンペ開催のお知らせ

**日時：令和7年10月11日(土) 予定**  
**会場：大津カントリー西コース**

スタート時間等、詳細は後日決定次第お知らせします。  
参加資格：堀川同窓会会員、及びその親族等  
表彰式：別途表彰式会場にて。豪華賞品多数あり！  
その他：初心者・グループ参加大歓迎

会員登録と参加ご希望は下記からご連絡ください。  
奮ってご参加ください。

- ①堀川同窓会ホームページ (右記QR)
- ②同窓会事務局 (090-3618-9118)



# 堀川同窓会グルメ倶楽部

## 堀川同窓会グルメ倶楽部



令和2年、堀川同窓会を発展させるサテライト組織として、堀川グルメ倶楽部を発足させました。第1回（老舗料亭柊屋）、第2回（フレンチレストランラトゥール）、第3回（老舗下鴨茶寮）に続き、第4回第5回を企画いたしました。高級店で、只、食べるだけでは当クラブの趣旨に反しますので堀川グルメ会ならではのイベントを組み合わせています。ご興味のある方、是非、参加してみてください。

京都の有名店、星付とか名前はよく知っているし京都人なら一度は行ってみたいけれど、高そうだし、行くチャンスもなく、これからも行けそうにないお店、また、トレンドのお店、とてもリーズナブルでお得感満載のお店。このようなお店で、同窓会会員と食し親睦の輪を広げることによって、堀川同窓会の発展に繋がりたいと考えています。

## 本年の開催予定

- ◆ 本年は下記の2回開催を予定しています。
- ◆ イベント内容は変更される場合があります。
- ◆ どちらも定員に達し次第受付終了とさせていただきます。
- ◆ お申込みはホームページ（右記QR）から、又は事務局（090-3618-9118 大八木）迄



### 【第4回堀川グルメ会】

日 時：令和7年5月24日（土） 受付11：30 開宴12：00  
場 所：ボルドー（京都市北区大宮玄塚南町35-5）  
※地下鉄北大路駅からタクシー6分

会 費：20,000円

定 員：30名

参加資格：堀川同窓会会員、ご家族・ご親族等



### 京都のフレンチの老舗 フランス料理ボルドー…

それは洛北の京、閑静な趣のある玄塚の地都心の喧噪から隔たったところに、ひっそりとたたずんでいます。その外観の醸し出すムードは、まるでフランス郊外の、高級レストランの前にいるような気持ちにさせてくれます。

オーナーシェフ大溝隆夫：

フランス共和国農事功労章オフィシエ受勲、秋の褒章にて黄綬褒章を受章。京都府「現代の名工」。

（イベント）予定

- ヴァイオリン演奏（ヴァイオリニストeRika）
- マジックショー（マジシャン栗田朋和）
- オーナーシェフ大溝隆夫氏による本日の料理解説



### 【第5回堀川グルメ会】

日 時：令和7年9月16日（火） 受付17：30 開宴18：00  
場 所：柊家（京都市中京区麩屋町姉小路中白山町）  
会 費：32,000円（フリードリンクを含む）  
定 員：30名  
参加資格：堀川同窓会会員、ご家族・ご親族等

### 「柊家」の感動をもう一度…

一昨年、第1回堀川グルメ会を開催しました京都の老舗料理旅館「柊家」。

前回参加された方からも、参加出来なかった方からも、「柊家」をもう一度の声が多く寄せられ、一般からは予約が難しい「柊家」でもう一度開催することといたしました。

創業二百年余り、川端康成ゆかりの老舗料理旅館。木造数寄屋造り、国登録有形文化財。

（イベント）予定

- お茶席
- 柊家女将による、柊家の歴史、本日の料理の解説。
- 舞妓稽古による祝踊、稽古舞妓あそびなど。





# 第3回 堀川同窓会東京支部 交流パーティー開催のお知らせ

2025  
7 / sat  
/ 26

時間 17:00

会費 10,000

関東在住の同窓生の絆を繋ぎ、その親睦を深めることを目的として2023年に  
発足した堀川同窓会東京支部も今年で3年目を迎えます。

初年度は31名の方々にご参加いただき、その後少しずつではありますが着実にその輪を広げて参りました。現在では52名の方々にメールで連絡を取り合い、参加者の年齢層も幅が広がっており、これからも同窓生の東京でのイベントや様々な情報などを配信していく予定です。

第3回となる今回の交流パーティーは、真夏の開催にふさわしい企画として、ボサノバ弾き語りのミニライブもお楽しみいただけます。

関東在住の方は勿論、ご興味のある方は卒業生であればどなたでも参加いただけますので、奮ってご参加ください。

日時 2025年7月26日(土) 17:00より

会費 ¥10,000

場所 ルヴェ ソン ヴェール 駒場

〒153-0041

東京都目黒区駒場 3-8-1

東京大学駒場ファカルティハウス 1F

## 【参加のお申込】

こちらのフォームまたはQRコードよりお申し込みください。

<https://x.gd/vZd1T>

連絡先 東京支部長 伊藤文彰

E-mail: fumiaki@madoi-co.com

TEL: 090-4492-1430



※メールアドレスをお持ちの方は、できるだけメールでのご連絡をお願いします。  
事情により電話をお取りできないこともありますので、予めご了承ください。



Karen Tokita

ボサノバシンガー カレンさんのHP

<https://karen.bossa.info/>





入学式



探究DIVE



ボストンラテンアカデミー来校



学年アセンブリ



台湾模擬国連参加



授業 (1年 探究基礎)

# 令和6年度 京都市立堀川高等学校 活動録



球技大会



探究道場  
(中学生向け探究ワークショップ)



祇園祭ボランティア参加



7月学校説明会



日々の授業



グローバルリーダー育成研修参加



探究道場サミット実施



文化祭



文化祭 (アトリウムパフォーマンス)



文化祭 (閉会式)



体育祭



探究基礎研究発表会



探究基礎研究発表会



学校説明会 (入試解説)



学校説明会



学校説明会



仙台第三高等学校来校



3年生を励ます会



激励会



堀川同窓会奨学金授与式



卒業式



卒業式

## 堀川奨学生からのメッセージ

### 井上 茉詩 さん

この度は、私たちのために奨学金をご用意して頂きありがとうございました。私は高校生活を通じて、やっと自分にも物心がついたという心地がします。これまでの自分は、自己中心的で、人から色々与えてもらっていることに無自覚な人間でした。しかし、高校に入り、少しは成長したのか、教室にいる一人一人と向き合うことができるようになると、皆人に優しく、努力を多方面で重ねることが当たり前だと思っている人達

であることに気づきました。そんな素敵な人達がいるのかと思い、今まで関わることのなかった人達とも積極的に交流すると、自分の視野と心が広がる感覚を覚えました。そのとき大切だと気づいたのが、偏見のない心を持つことです。臆せず色々な人と関われるようになったことで、自分ではない人と関わるのが人間が前向きに生活するためには必要なのだとも気づくことができました。高校で素晴らしい朋と出会えたから得られたこの気づきを忘れることなく、これからも誠実に人と関わることを大切にしていきたいです。

### 河合 そわか さん

私は堀川ボート部員として引退まで毎週末、琵琶湖で過ごしてきました。堀川高校に入るまでは全く知らない部活でしたが部活動勧誘で心惹かれ、気が付くと深緑色の高校生活が始まっていました。

キャプテンになってからは特に、自身のタイム記録や乗艇の技術の向上だけを考えていけば良いのではなく、部全体の成長のために何ができるのかを仲間たちと話し合い考え続けました。周りの方々のおかげで全国大会に進み、そこで「孤高」だけでは進めない段階があることを知りました。

そうした経験は文化祭のアトリウムパフォーマンスの準備でも得られました。意見が食い違ったときもお互いが納得するまで話し合い、個々の働きが集まって大きなカタマリになっていく感動を覚えました。笑って肯定し合うだけではなく、妥協せずぶつかり合うことも、ときに大切なことでした。これから堀川高校で学んだ「協働」を忘れずに、人のご縁を大切にしていきたいです。

この度の奨学金、本当にありがとうございました。同窓会の皆さま、支えてくださっている多くの方々にとくさん感謝して、自分の信じた方向へ進み続けたいと思います。いま私は広大な水面に小さなボートで漕ぎ出します。

### 橘 麻優子 さん

堀川高校での3年間は私を成長させてくれる、そんな貴重な時間でした。周りにいる仲間はたくさんの刺激を与えてくれました。学ぶことに本気になれる仲間がいるという環境がどれほど素晴らしいことかを堀川高校に入学してから痛感しました。

また、自分自身について悩み、前に進めなくなった時、先生方は真摯に私に向き合ってくださいました。何度も対話を重ねるうちに、客観的に自分を見つめ直

すことができました。先生方はとても力強い支えでした。このおかげでもう一度頑張ろうと思えました。個性溢れる周りの朋や先生方、学びを深めることができる生徒が主体的となって進んでいく授業、こんなに最高の環境は他にないと思います。3年間を通して得た学びは今後一生忘れません。

また、このような素晴らしい支援をくださった堀川同窓会の方々、本当にありがとうございます。自分の将来に向けて全力を尽くします。

毎年、堀川同窓会では、堀川高校応援活動の一つとして、学校生活や探究活動に役だてて貰えればと、現役3年生に奨学金を進呈しています。高等学校の3年間、自分自身の進路実現に向けて果敢に挑戦した、そんな77回卒業の奨学生の皆さんからメッセージを紹介します。

## 谷川 愛奈 さん

この度は奨学金を授与していただき、誠にありがとうございます。

私は堀川高校で、探究活動や学校説明会のリーダーに挑戦し、リーダーシップ能力やコミュニケーション能力を養う経験を積むことができました。そして、これら堀川高校での経験を活かして、京都大学主催のプロジェクトに参加し、アートとサイエンスが融合した作品をデザインしました。その作品はアメリカ・ニューヨークのギャラリーで発表することができ、貴重な経

験を得ることができました。さらに、この活動が評価され、京都市教育委員会から「京都市立学校教育表彰」を受賞することができました。

これらの経験を通して、私はデザインに魅力を感じ、4月からデザイン・建築の学部に進学します。今後は社会問題に取り組み、私の作品を通じて多くの人々に影響を与えるデザイナーになりたいと思っています。そのために、奨学金を最大限に活用し、この目標に向けてさらに努力を重ねていきたいと思っています。改めて心より感謝申し上げます。

## 長谷川 実咲 さん

堀川同窓会のみなさま、この度は本当にありがとうございました。

堀川高校で過ごした3年間は、私にとってかけがえない時間でした。その中で最も印象深い経験は、文化祭のアトリウムパフォーマンスです。主人公を演じるようになった私は、当初、不安と責任感を強く感じていました。しかし、クラス全員で円になって話し合ったり、ダンスを踊ったりして、パフォーマンスは一人ひとりが個人として頑張るものではなく、全員で作

上げるものであるということを実感しました。一人ひとりの文化祭に対する思い、クラスに対する熱い気持ちがひとつになることができたからこそ、アトリウムで自分たちのすべてを表現し、見る人にも感動を与えられたのだと思います。文化祭を通して深めた絆は、それ以降の学校生活や受験勉強の大きな支えとなりました。堀川高校での活動を通して学んだ、「ひとつになる 高みをめざす ひとりになる」を今後も大切に、周りの人に対して感謝をわすれずに生きていきたいと思っています。

## 藤野 大毅 さん

私は堀川高校でたくさんの素晴らしい朋と出会えました。堀川高校には先生方も含めて個性的で優秀な人が多く、そういった人たちに恵まれた環境で勉強や活動を行ってきたことでとても濃密な学校生活を送ることができました。

また、私は、ゼミや普段の授業や部活動で理科的に物事を思考する活動を多く行ってきました。特に鴨川同好会では仲間と協力して、外来種問題の現状を把握

し、問題について社会に警鐘を鳴らす手段としてガイドブックにまとめるという活動を行いました。「探究」が生涯続くものであるように、この活動は大学に行っても続けていきたいと思っています。このような活動を通して私は将来、生物にかかわる研究がしたいとより強く考えるようになりました。

将来困難や壁にぶち当たったときも、堀川高校での経験を一つの糧として乗り越えていきたいと思っています。そして、これからも探究心を忘れずに、自分の目標に向かって進んでいきたいと思っています。

# 門川大作会長紹介

4期16年に及ぶ長い間、京都市長を務められ2024年2月に市長職を終え、今期から堀川同窓会会長を引き受けて頂いた、門川大作 堀川同窓会新会長をご紹介します。

堀川高等女学校がこの地に建って116年。その間、卒業生が京都市長をされたのは門川さんただ一人。初めての出来事です。



## 【幼少期】



実家 金光教押小路教会の玄関にて。父、母と6人の子ども達。私は2列目の右。10歳。いずれ6人が堀川高校へ。



青年 門川大作

昭和25年、京都市中京区に誕生。京都市立竜池小、城巽中を経て、堀川高等学校に入学。ご実家は金光教の小さな教会。今では、いや当時でも珍しい6人兄弟姉妹の四番目。

ご兄弟姉妹はどなたも勉強が良く出来ると評判で、皆さま全員堀川高校に。大作少年は勉強はさほど好きではなかったが、ともかく好きな事には熱中する少年でした。

## 【「世界真の平和」の祈り】

進路が目前にある高校生の時は、ベトナム戦争が激しさを増す時代で、反戦運動にのめり込んでいきます。その根底には、両親の姿勢と金光教の教えが大きく影響していました。

お母様が大切に祀っていた遺骨箱。それは母上のたった一人のお兄様がビルマで戦死され、戻ってきた遺骨箱。中にはたった一つの小さな石が入っていた。これが戦争。

戦争に反対することは「死」すら意味する時代、「実意を込めて全てを大切に」「世界真の平和」と常に神に祈り続けておられたご両親。

高校3年生の時、戦火に喘ぐ北ベトナムがレントゲンを切望していた頃、京都の島津製作所がレントゲン車を製作していた。ペ平連は「北ベトナムにレントゲン車を送る」という活動を始め、大作青年は堀川高校の仲間たちとその募金活動に専念します。

金光教の信仰が土台の平和運動であり、大作青年はどのセクトにも入らず自身の信念を持って反戦運動に邁進します。当時の大学は、学生運動激化で東大の入試が中止になるという大混乱の時。大学に行く意味も感じられず、大学進学を断念します。

## 【京都市教育委員会教育長】

子どもの頃から、困りを抱えた人々の悩みに寄り添い、共に祈る父母の姿を間近に見て育ち、いずれは金光教の教師になると決めていた大作青年。しかし社会勉強も必要と、人のための仕事をしている市役所を就職先に選びます。配属は教育委員会。その上まさかの人事係!! 予期せぬ配属だった。なぜなら高校の3年間、いたって民主的な堀川高校では、先生方から常に「教育委員会は敵だ!!」と聞かされており「私は敵陣に配属か!!」と、身構えたと言います。しかし、教育委員会の先輩達からは「寝ても覚めても子ど

もと学校、地域の事を考えよ!」「一人一人を徹底的に大切に」「学力向上、進路の保証」「民生的視野に立った教育行政」等々と! 情熱あふれる言葉の応酬を浴び続けます。今では考えられない連日連夜、深夜に及ぶ残業。誰一人文句も言わず、ただただ子ども達の為に働きます。

イデオロギーの対立。京都市の極めて厳しい学業の状況。日夜激論が渦巻く日々。どの組織も人も必死で、真剣に教育を考え行動をした。そんな激しいつぼの中に掘り込まれ、自らも飛び込み無我夢中で働いた。

## 【苦難を超えて】「人生に無駄なこと無し！」「難はみ陰」

時は流れ気がつけば教育長を仰せつかった。同時に胃癌が発覚、緊急入院。胃の全摘を宣告され目の前が真っ暗になるも、優秀な医師のお陰で半分近くを残していただけた。

齢87歳の父に心配させる親不孝な報告。話すのを躊躇しながら伝え、押し黙っていた父上が「人生に無駄なこと無し！」「難はみ陰」と言葉を発された。大作氏は父上に改めて手を合わせ「これこそ勉強の機会！」と、目の前が明るくなったと言う。当時の京都の教育状況は厳しかった。しかし学校現場には熱意溢れる沢山の優秀な教職員のお陰で「研究会テスト」と称する学力テストを、全国の大都市の中で唯一実施。

## 【そして市長へ】

そして榎本市長の退任に伴い、市長への要請を受けることとなる。

家族は大反対。父上も黙して語らず。政治の世界はそれまでの世界とは全く違う。「快刀乱麻を断つ」政治の世界では普通にある言葉だが、父上からは「乱麻を断つと血が流れる。乱麻は丁寧に解かねばならない！」と常々教わってきた言葉だった。政治家となった大作氏は厳しい世界に身を投じ、常に父の教を頭に置いた。

市長を退く時、市民グループの方から「白糸のもつれた世を正すは、唯一筋の真なりけり」との山縣有朋の自筆

その他、障害のある子どもの先進的教育。教職員の自主研究会。人権教育。伏見エラグビーをはじめとする個別の取り組みで溢れ始めた。

榎本頼兼教育長を筆頭に改革への挑戦。「全国トップレベル教育先進都市へ！」と誓い合い、学校現場、地域、PTA、経済界、大学も含め連携した取り組みが始まった。結果は、堀川高校の躍進を筆頭に、中学校の全国トップレベル、公立小学校学力全国一位に到達する奇跡が起こった。激論を交わした教職員の顔が浮かび、番組小学校時代からの地域の支えを思ったと言う。

の額を贈られた。父上の教を最後まで守り続けてきた様を見て下さっていた方がいたのだと、亡き父上に報告された。



文化庁京都庁舎除幕式（令和5年3月27日）

## 【文化で世界から憧れる国】

「政治は『仏心と同時に鬼手』も必要とする。」と、高僧の言葉があるように、地域の環境を改善するため反社会の組事務所を使用禁止とする裁判を起し勝訴した。環境は劇的に変わった。1200年の歴史は輝かしい面とそうでない面を生み、差別や様々な軋轢も生む。それらを水平社宣言から100年、戦後80年、地域住民、幅広い市民、役人の皆さんの取り組みによって大きく改善し、京都芸大、美工高が崇仁へ移転した。21世紀は「平和と人権、環境」を誓い合ったはずだが全てが逆行する現在。国は「文化で日本中を元

気にする。」「文化で世界から憧れる国にする」施策を立てた。今こそ京都が、関西が牽引する時が来た。京都の悲願であった「文化庁の機能を強化しての移転」が2024年実現。「文化と観光」により、平和を作り出し維持継続を願う大作氏でした。

現在「社会勉強」を修了され、金光教学院特科に入学し、厳しい修行を経て金光教の教師の道を歩み始められています。

## 【堀川同窓会会長就任】

堀川同窓会会長は重責です。金光教の教師の仕事がこれから多忙となりますが、お引き受けした限り、皆様のご理解とご協力を持って、最善を尽力させていただきます。今後ともご指導宜しくお願いします。合掌。

門川大作

- 趣味 人間浴・仕事を楽しむ
- 好きな言葉 共汗（きょうかん）
- 信条 心を込めてすべてを大切に



令和6年 第116回堀川同窓会にて  
山口富藏前会長から会長を引き継がれました。

## 林道子 「100歳の妖精」

「人生100歳の時代」堀川同窓会の相談役、林道子（旧姓木村）さんはまさに100歳の現役社会人。堀川同窓会が再出発した24年前、副会長を受けて頂き、今もなお同窓会を牽引頂いている林道子さんの一世紀をお伺いしました。

「大腿骨を骨折すれば、必ず認知症が待っている!!」その大腿骨を二度骨折し、救急車には8回乗車。それらを乗り越え、元気で、明るく、楽しく、美しく生きる術を教えてくださいました。



### 【幼少期】

大正14年（1925年）12月生まれ。第一次世界大戦と第二次世界大戦の間。束の間の平和な時期の誕生です。第二次世界大戦が勃発したのが青春真っ只中の16歳。

幼稚園の頃でもご自宅前の道はまだまだ地道の時代。牛や馬が物を運び、お医者さんは人力車で駆けつける。一緒に寝ていた母親の枕は箱枕。その髪を結いにくるのは髪結いさん。髪の色は丸髻。鱈甲の櫛を刺し、珊瑚のかんざし

を刺したら完成となんとも時代劇の様相です。小学校は府庁前の梅屋小学校。中学校はまだ無かった時代、梅屋からたった一人堀川高等女学校に入学します。クラブは弓道部。那須与一の子孫という那須先生の指導の下、着物に袴、白い鉢巻を締め射る。それ以外にも薙刀、バスケットにも精を出した。しかし3年生の時「英語は敵国の言葉」だからと廃止となった。やり残した英語は今も勉強継続中。

### 【進学】

尊敬するお兄さんの影響からか道子さんは高校卒業後大学進学を考えます。しかし「男女共学は絶対ダメ」と親から言われ、同志社女子大学へと進学。お兄さんは家業の染屋を継がず、東京工大からアメリカで研究者となられ京都大学生産開発科学研究所の所長になられた方。

同志社女子大学への進学は先に行く従姉妹のおかげで許されますが、許されたのはここまで。当時、若い男性は戦争で殆どが亡くなり「産めや増やせ」の真っ只中、大学院に行きたくもここで断念。親同士が約束した5歳上の同じ学区の方と結婚。

### 【結婚】

23歳の結婚。時には寂しさが込み上げます。母からは「それだけ帰らなければ死んでからお帰りやす。林家のためにおきばり!!」と電話をすれば返ってきた答え。

そんなことからか、朝起きて一番に思うことは「心と体と経済」今も、朝起きれば一番にレートを確認。そして心と体の健康に留意し77年生きてきた。

### 【地域社会活動】

結婚して間なしに地域女性会に入り、会長となり「女性の地位向上」に「男女共同参画社会を目指して頑張ろう!!」と目標を掲げ活動した。傷痍軍人で片肺だった大切な主人を守り、家のために一生懸命働き、何もかもが充実して

いたそんな時で主人が65歳で亡くなります。家業を受け継いだのが60歳。時代をいち早くキャッチし、家業の生糸を合織に切り替え、ストレッチ製の糸を作り出し、世の中の好景気と共に、息子を社長に会社を盛り上げていきます。

### 【社交場ラポーデビュー】

商工会議所の女性会に入れば、仕事以外に夜のお付き合いが増えていきます。60歳の社会デビューに続き、初めてラポー（ナイトクラブ）デビューを果たすのもこの頃。

ラポーでは、ダンスを覚え、シャンソン歌唱のレッスンも始めました。

人望の厚さ、社交性から、各界のいろんな方々と交流を育み、一躍ラポーの華となっていきました。

Selected  
Repos



社交場ナイトクラブラポー

## 【お誕生日パーティー】 卒寿から白寿へ

ラポーの華となった道子さん、ラポーのスタッフからも愛され、卒寿（90歳）から今に至るまで、毎年、ラポーで誕生日パーティーを開催されています。パーティーではシャンソンを4曲、ダンス4曲を皆様にご披露されます。

今では、林さんのお誕生日パーティーはラポーの師走の風物詩となっているのです。

また、このパーティーは永年続けてこられた社会福祉事業団への寄付を目的とするチャリティーパーティーなのです。



シャンソンを歌い上げ花束を受け取る道子さん。(99歳)  
ダンス(タンゴ)を披露する道子さん

## 【100歳であろうが健康寿命でなければ意味がない】

これこそ、8回も救急車に乗車しても常に抱く道子さんの信念です。

1回めの救急車。友人とヨーロッパの旅に出る羽田空港で人に押されて腕を骨折。このまま京都に帰ったところで一人暮らし。何もできないでは家族に迷惑がかかるだけ。何よりも同行の友人がお医者さま。旅に出た方が安心とヨーロッパに旅立った。

2回目は琵琶湖のホテルでこけて歯を折り、3回目は、

買い物先で、滑って腕の皮膚が剥がれる大惨事。4回目は雨の日に滑って肋骨3本骨折。5回目はバスを降りようと階段滑って救急車。6回目は90歳。オークラホテルでの同志社クリスマスパーティーで左大腿骨骨折。7回目は93歳。ラポーで右大腿骨骨折。8回目は食事付き演奏会。空きっ腹のワインで急性アルコール中毒。救急車の中で正気に戻り「コンサート聞いてないから戻ります」と病院行かずに会場に!!

## 【決してあきらめない】

医師から車椅子をつよく勧められましたが、「一旦、乗ったら、もう二度と降りれない」と強く自分に言い聞かしました。あ那时候、車椅子に乗らなかったからこそ、今も歩いています。

90歳の大腿骨骨折の時は最悪で、入院中に脳梗塞を発症。医師から「今後は歩けないか車椅子。年が年だし寝たきりでしょう」と言われ「ではどうしたら良いか」と聞くと「出す薬も無いので、気長にリハビリを」と言われた。

それならと、道子さんは一生懸命リハビリに努め奇跡を起こします。走りはできなくても、ダンスは踊れ、100歳の今も充実した毎日を過ごしています。

「車椅子は楽です。リハビリはとても辛いです。」「車椅子は電動式なので私でも操作できますしどこへでも行けます。」でも、道子さんはリハビリを選択しました。

「リハビリがどれだけ大切か、日々の小さな努力こそが今の私の元気の源」

## 最後に人生100年を振り返り、元気に楽しく美しく生きる術を教えてくださいました。



元気で、楽しく、生きる術は「カ・キ・ク・ケ・コ」  
「カは感動」「キは興味」「クは工夫」「ケは健康」「コは恋」  
ここまでお読み戴いた皆様、何歳になっても「恋」してください。  
百歳を迎える私、今でも「恋」しております。

ビタミンI(アイ) 大事ですよ

## 「束の間の恋こそ、若返りの伴」

100歳の妖精から届いた魔法の言葉でした。

- 道子さんの名言 「元気やから遊んでいるんちゃうえー。遊んでいるから元気なんやで。」

# 年会費納付状況

同窓会では同窓会報の発行をはじめとして、会員の皆様と親睦を図るために同窓会開催など様々な活動を行っております。

運営委員は全て無償のボランティア活動で行っておりますが、運営経費は会員の皆様からの同窓会年会費及びご有志の皆様からの寄付金を原資に活動しております。

引き続き、堀川同窓会の発展にご理解とご支援をお願いいたします。

また、本来、同窓会開催は毎年4月に開催しておりましたが、過年のコロナ禍の影響により開催時期が秋頃にずれておりました。同窓会では開催時期を本来の4月に戻すべく、ここ数年の開催時期を少しずつ早めております。（一昨年は9月、昨年は8月、本年は6月）

このため、会報誌の発行（年会費の納付）時期が少しずつ早まっている状況です。

ご理解とご容赦お願い申し上げます。

堀川同窓会会長 門川大作

## 年会費・寄付金連立制

### 【年会費】

年会費 2,000円/年

ご事情ございません限り、全会員様、年会費を納めいただけますようお願いいたします。

同封の年会費納付票にて、郵便局・コンビニ・スマホ決済のいずれかで納められます。

### 【寄付金】

同窓会の継続と発展のためのご有志による寄付金です。（年会費と併せてご協力お願いします）

金額欄は白紙です。少額からでもご賛同いただける任意の金額をお願いいたします。

ご賛同者様は会報誌に御芳名を掲載し感謝の意とさせていただきます。

## 令和6年の年会費納付結果



- ◆ 令和6年度の年会費納付率は7.4%でした。（住所不明や発送停止希望者を除く有効会員数）
- ◆ 会報誌発送（年会費納付）時期が早まった影響もあり、昨年度（年会費移行初年）より納付率が下がりましたが、納付率20%を目標とし安定した同窓会運営を目指しますので宜しくお願いいたします。
- ◆ 高齢者層に比べ、若年者層の納付率が低い状況です。

## 堀川同窓会「会員」についてご説明いたします

1. 卒業と同時に、全員、堀川同窓会会員となります。（卒業時に同窓会入会金を納めています）
2. 「退会」という概念はございません。
3. 但し、希望すれば、同窓会名簿から削除や、会報誌等の郵送を停止することは可能です。（HPから依頼、又は、事務局へ連絡してください）

# 令和5年度会計報告

## 令和5年度堀川同窓会決算書（一般会計）

（令和5年6月1日から令和6年5月31日）

（単位：円）

収入	
費目	金額
※ 前年度繰越金 ※	3,834,004
前年度事業準備会計への振替予定金	3,000,000
年会費	3,113,000
入会金	1,081,500
寄付金	1,672,026
受取利息・他	32
雑収入	2,000
合計	12,702,562

支出	
費目	金額
堀川奨励金費	300,000
学校活動費	100,000
ホームページ維持管理費	134,200
通信費	2,318
事務費	101,227
会報制作事務委託費	2,798,544
会議費	770
旅費交通費	1,000
会報制作委員会費	100,000
同窓会実行委員会費	100,000
支払手数料・他	396,445
令和5年度事業準備会計への振替	3,000,000
1.令和6年度事業準備会計への振替予定金	1,500,000
2.堀川同窓会会計（第115回）への振替	491,544
3.各種事業会計への振替	【76,163】
①堀川同窓会ゴルフ倶楽部コンペ会計（第4回）	10,812
②堀川同窓会グルメ倶楽部会計（第3回）	41,411
③堀川同窓会婚活倶楽部会計（第2回）	23,940
※ 次年度繰越金 ※	3,600,351
合計	12,702,562

## 令和5年度事業準備会計決算書（特別会計）

（令和5年6月1日から令和6年5月31日）

（単位：円）

収入	
費目	金額
※ 前年度繰越金 ※	10,025,912
定期預金収益	381
一般会計より振替	3,000,000
合計	13,026,293

支出	
費目	金額
※ 次年度繰越金 ※	13,026,293
合計	13,026,293

## 現預金明細

（令和6年5月31日現在）

（単位：円）

項目	金額				
Ⅰ資産の部		（注1）	京都銀行	4,681,933	
			京都信用金庫	223,360	
			郵便貯金	195,058	
	1.一般会計	5,100,351		合計	5,100,351
	現金預金（注1）	5,100,351			
2.特別会計	13,026,293				
事業準備会計預金（注2）	13,026,293				
正味財産	18,126,644	（注2）	京都信用金庫	13,026,293	

## 監査報告書要約版

令和6年12月10日

堀川同窓会  
会長 門川 大作 殿

堀川同窓会 監事 佐々木 健次

私監事は、堀川同窓会の令和5年6月1日から令和6年5月31日までの令和5年度における業務及び会計の監査を行いました。その方法及び結果につき以下の通り報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

- 業務監査については、その職務の執行状況について報告を受け、業務執行の妥当性を検討しました。
- 会計監査については、令和5年度計算書類（一般会計、特別会計等）に関し、必要と思われる監査手続を行い、当該年度に係る計算書類についての正確性を検討しました。

### 2. 監査の結果

- 業務監査については、その職務の執行に関して堀川同窓会会則に違反する重大な事実は認められません。
- 会計監査については、令和5年度計算書類（一般会計、特別会計等）は、堀川同窓会の財産及び損益の状況を重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

# 令和6年度寄付金ご芳名録

敬称略、( ) 内は旧姓

(令和6年6月1日～7年1月31日までのご納付)

## 同窓会は会員皆様の年会費と寄付金で運営されております

拝啓 同窓会会員の皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

同窓会では同窓会報の発行をはじめとして、皆様方の親睦を図るために様々な活動を行っておりますが、その運営は同窓会年会費と、ご有志の皆様からの寄付金にて賄われております。これからの同窓会事業の発展のためには、皆様方の温かいご支援が不可欠であり、ご厚意を賜りたくお願いする次第でございます。

昨年度、寄付金にご賛同頂きました皆様に厚く感謝申し上げますとともに、ご芳名を掲載させて頂きます。今後とも、寄付金にご賛同賜りますようお願い申し上げます。

敬具

堀川同窓会会長 門川大作

100,000円	高2	浅原順次(江島)					
30,000円	本校30	川村喜久(横江)	高7	山口富藏	高27	細溝浩二	
20,000円	高5	岡本健	高7	寺田富江	高10	平井義久	高13 萩原由美子(沼田)
	高16	大谷晃三	高67	佐々木佑介			
15,000円	本校32	林道子(木村)	高41	森田好美(奥井)			
11,000円	高24	井上敏夫					
10,000円	本校39	中島和子(森岡)	本校39	鈴木慶子(田中)	高3	幡谷文子(国井)	高3 林妙子(蓑和田)
	高5	辻倉幸三	高7	永野忠士	高7	Johnsen照枝(小松)	高8 島田昌彦
	高9	伊勢戸敏信	高9	小西甚恵	高10	岡本喜久穂	高10 吉岡睦高
	高10	野村寛	高10	逸見和子(宮川)	高12	中村清之	高12 山下勲
	高12	田村昭治	高14	川勝康行	高15	中山敬三	高16 奥田愛子(戸井田)
	高16	河本全弘(田中)	高17	赤木真知子(西田)	高17	長谷川喜久子(市川)	高17 野村伸夫
	高18	門阪庄三	高19	太田健一	高20	木村信一	高20 龍野征代
	高21	門川大作	高24	滝下信夫	高24	森田兼司	高24 長谷川晋
	高25	中村一郎	高25	佐野博之	高26	佐々木健次	高26 北村一二
	高26	肝付容子(服部)	高26	大八木一壽	高26	粟津啓介	高27 高橋祥二郎
	高27	中川祐子(小石)	高28	荒木泰博	高29	宮川靖弘	高30 伊藤文彰
	高30	神元靖司	高30	新実彰男	高30	雲戸孝	高34 山田敬子
9,200円	高3	山本昇夫					
9,000円	高25	竹田賢司					
8,800円	高7	大田垣義夫					
8,000円	高8	近藤忠之	高10	里中晋	高10	中村五三郎(糸井)	高12 山下麗雄
	高17	居関京子	高17	家久和也	高24	小堂学	
7,000円	高25	森本匡昭					
6,100円	高34	山本昌英					
6,000円	高23	平田信子(豊田)	高37	太田垣匡宏			
5,000円	本校28	武曾春美(小畠)	本校29	丸山富美子(田中)	高3	貴多妙子(松居)	高3 日置忠博
	高5	木村邦太郎	高5	近田正明	高6	伊藤伊三	高7 西野良子(細川)
	高8	堀部素弘	高8	中谷久治	高8	安田行雄	高8 林寅雄
	高9	山本弥太郎	高9	安田真佐子(池上)	高10	長谷川恵一	高11 田中百江(井口)
	高11	石原久恵(加藤)	高11	高橋信昭	高12	田中喜久子	高12 沖島純子(阿部)
	高13	梅村郁子(高橋)	高13	河嶋喜矩子(森)	高13	山口興治	高13 鳥飼逸子(森田)
	高13	前田恒子(福本)	高14	雑賀登喜子(西田)	高15	山本祥古(村瀬)	高16 若松佑子

# 令和6年度寄付金ご芳名録

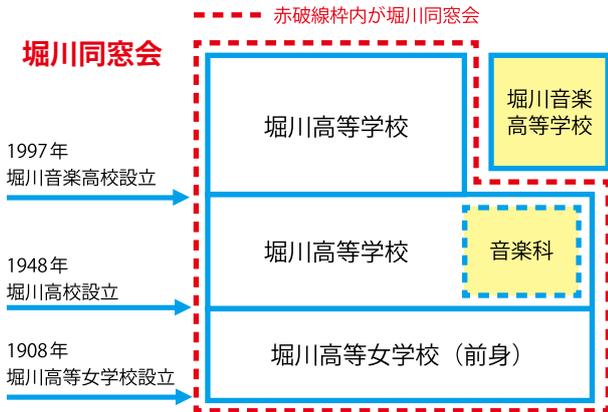
敬称略、( )内は旧姓

(令和6年6月1日～7年1月31日までのご納付)

5,000円	高16 西垣俊樹 高20 湯川廣(山本) 高26 下岡良一 高31 寺田憲史 高32 川瀬浩史 高42 山口晋吾	高17 藤木康博 高20 梅原隆治 高27 清原由美子(堀家) 高31 平松信昭 高32 森久蔵 音楽科6 アルベサル和子(松村)	高18 久保田正夫 高21 西埜八重子(西村) 高27 中島靖子(白木) 高31 中井いづみ(中川) 高34 西田貴要子(巴山) 音楽科27 大垣英美(岡田)	高20 大八木雅夫 高26 中村珠子 高28 駒井宏行 高31 吉村伸 高42 伊藤貴俊
4,000円	高10 渡邊健吾	高46 山口貴史		
3,800円	高18 北村直三			
3,000円	本校33 丹羽秀子(辻野) 高3 岡野志郎 高6 神田滋 高6 田中良典 高7 森川浩治 高8 北川節子(飯田) 高9 森川芳暉子(西村) 高10 菊地昭雄 高10 松本康子(矢追) 高11 政木美子(後田) 高11 山際頌子(松井) 高12 井上隆 高13 村上昭男 高14 西村義之 高14 森邦彦 高14 今津堅 高16 高木百合子(西) 高17 山内博 高17 三輪真佐子(渡邊) 高18 渡辺堅固 高19 西田一雄 高22 飯田一郎 高23 渡辺孝史 高24 丹羽俊雄 高24 馬場宏之 高25 信楽正幸 高26 池田薫 高26 田中和道 高27 上田孝 高27 浦上達彦 高32 塚原隆夫 高32 村上敬衣子(大村) 高34 谷口みゆき(柴田) 高41 川瀬健一 高65 中川日々紀	本校35 鈴木さよ(中村) 高4 中谷弘 高6 中川恵美子(若林) 高7 石田喜美子(有田) 高7 里村百々代(吉川) 高9 岡尾恵市(伊吹) 高9 加藤啓子(山中) 高10 吉田敏子(岸田) 高10 中川昌夫 高11 山中淑子(横山) 高11 秋津弘子(木村) 高12 中川昌子(松本) 高13 橋本和子(西岡) 高14 吉田進 高14 西田重昭 高15 松下隆夫 高16 山川忠一 高17 長谷川滋 高18 江田文子 高19 堀江孝 高19 青木喜延 高22 野々村和子(山本) 高23 木村嘉男 高24 奥村良樹 高24 大橋雅巳(秋田) 高26 中島里実(近藤) 高26 河岸勝弘 高26 櫻井薫 高27 向井恵子(森島) 高28 濱岸嘉彦 高32 中村良一 高33 泉尾昭子(仲川) 高35 西村府子 高43 金田さおり(南井) 高68 高松凌多	高3 粟津初栄 高4 森田昂 高6 田中則三 高7 坂野美智子(長堀) 高7 谷所幸子(藤森) 高9 松本郁子(竹内) 高9 深沢葵子(安藤) 高10 長谷川光司 高11 武村敏雄 高11 大塚つぎ子(山本) 高12 飯田薫 高13 今井英武 高13 藤井尊子(松村) 高14 杉浦弘子(中島) 高14 八木宏子 高15 高橋美知子(山脇) 高16 林宗之 高17 矢追三郎 高18 北村良徳 高19 山中敏嗣 高20 岸田健 高22 辻本雄二(柴田) 高23 西村也寸子(京谷) 高24 高橋克実 高25 野村和史 高26 杉山勉 高26 森俊輔 高26 南部光彦 高27 藤井幹也 高28 瀬川琴美(永渕) 高32 渡辺育子(澤田) 高33 坂本裕弥(熊井) 高36 森口和彦 高62 島津慎之介 音楽科6 小牧照子(上田)	高3 竹村三四子 高5 山田浩 高6 山本彬等 高7 鈴木節子(佐藤) 高8 杉本清子 高9 安田定雄 高10 吉田昌史 高10 林文子(山脇) 高11 土井尚子(青木) 高11 玉木邦夫 高12 浅村将大 高13 杉浦康弘 高14 田中泰弘 高14 伊藤稔 高14 山本亨 高16 酒井博史 高16 松森光枝(水谷) 高17 永井道郎 高18 畑登代子 高19 大又真紀子(寺井) 高21 小竹由依子(一新) 高22 八木完二 高23 北島正 高24 藤田一裕 高25 中尾ひろみ(高野) 高26 坂部直登 高26 花岡健治 高27 向當徳一 高27 前田勝義 高30 木邑博昭 高32 長谷川孝利 高33 松井隆史 高38 鳥居久美(村田) 高65 掛川博文 音楽科22 西内泉(西村)
2,000円	高5 澤岡平和 高11 村田政子(川村) 高13 片山貞子(中島) 高16 大野勝三 高18 太田益子(大嶋) 高19 三宅廣幸 高24 加藤幸弘 高27 小島祐子(山田) 高65 佐々木康介 音楽科25 田丸千秋(奥田)	高6 中谷伊佐子(松村) 高12 疋田美智子(伊藤) 高13 田辺昭規 高17 片桐寛機 高18 坂本芳久 高20 小谷雄二 高25 福井秀樹 高29 伊藤知津子(斉藤) 音楽科9 尾上玲子(小杉) 音楽科26 虎谷朋子(石原)	高6 辻玲子(田中) 高12 津田俊信 高15 正木尚夫 高18 集治俊信 高19 直海将 高21 吉田文子 高26 澤山幸男 高34 山崎良一 音楽科17 小久見豊子(堀)	高8 小林保司 高13 安良嘉晃 高16 夏地利吉 高18 荻田昌子 高19 丸岡寿美江(関岡) 高22 冬廣富美子(松村) 高27 菅生泰典 高37 恒川智行 音楽科18 津川英一(金子)
1,000円	本校38 藤田英子(佐田) 高27 山本一夫 高61 大前公保	高4 加藤正子(橘) 高28 奥村陽子(下島) 高70 大江志荣	高5 平松隆 高28 松村貴之 音楽科16 八田寿美(加藤)	高9 根来川香代子(若林) 高29 山村信弘
500円	高4 北尾嘉門(志賀)			

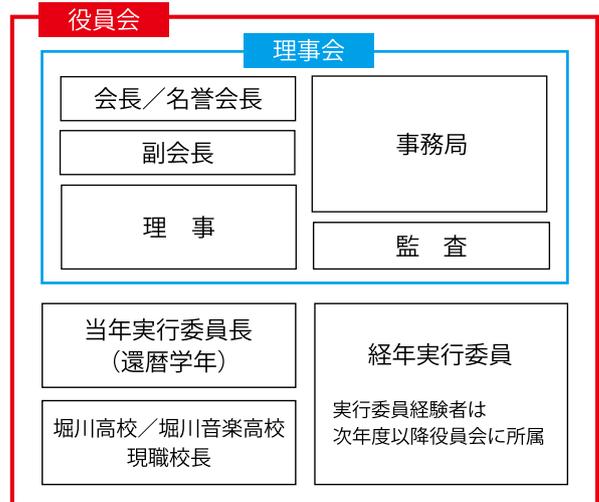
# 堀川同窓会組織

## 堀川同窓会の範囲



\* 堀川音楽高校設立以前の堀川高校音楽科は「堀川同窓会」に含まれます。  
\* 堀川音楽高校同窓会は、堀川音楽高校+堀川高校音楽科で構成されています。

## 堀川同窓会の組織



## 堀川同窓会ホームページ

トップページ	役員ご挨拶	沿革	同窓会写真	同窓会報	同窓会組織	クラブOB会	学年同窓会情報
ゴルフ倶楽部	グルメ倶楽部	婚活倶楽部	東京支部	活躍卒業生	117同窓会	会員データ変更	お問合せ

過去の会報誌 同窓会の写真

今年の同窓会情報はここ！

住所変更や物故者登録はここから！

活躍する卒業生の情報はここに 있습니다。 自薦他薦ですので、是非、登録してみてください。

HGC(堀川ゴルフ倶楽部)、堀川グルメ倶楽部、堀川婚活倶楽部の情報はここから。 ご興味ある方はここから会員登録してください。

**堀川同窓会ホームページを検索しよう！**

<http://horikawa-dosokai.com/>

## 編集後記

入学式直後のホームルームで「休講だからと言って外に麻雀しに行かないように。」との担任の言葉。『それどういう事?』と思ったものの、朝の学校でまず確認するのは有給休暇取得の先生のお名前。課題も自習の強制もなかった休講は、部活の練習をしたり勉強をしたり、学食・河北弥・新京極のシェーキーズ等で友人との交流を深めたりとても自由な時間でした。卒業アルバムの姿は、男子の約半数がリーゼント頭にジャージの上下、女子は8割が聖子ちゃんカット。17:15には全校生徒が退館させられ、期末テストの順位掲示がなくて学力比較の仕方也不知道な高校生活でした。

2023年6月6日の役員会で初めて同窓会の諸先輩方にお目にかかりました。よもや百歳近い高等女学校卒業生の方が夜の会議に出席されるとは！人生百年時代を体現する先輩を拝見して『かくありたい。健康に気を付けて頑張ろう。』と励まされています。

今回知り合った人生経験豊富な先輩方とは〔新しい繋がり〕、開催に向けて応援してくれた同級生達とは従来よりも〔深い繋がり〕

が生じて合縁奇縁を実感しました。出会った方の体験談を聞くだけでも、自身にとっては知識や知見が増えて新しい世界の扉が開いたように思います。

私服通学だった私達は、制服の後輩達が切磋琢磨した成果を驚嘆して見えています。周囲から「凄い高校出てるんやね」と言われる度に面映ゆい気持ちで「そんな事ないし。後輩達が凄いよ。」と返答しています。在校生の皆様が、勉強だけでなく様々な経験をして雑多な知恵を得ながら、探究科・普通科の隔てなく交流を深めて、楽しい高校生活を送ってくれたら嬉しく思います。初対面の方でも〔同窓〕というだけで親しみが湧く不思議な気持ちを力にして、世代を超えた御縁を繋ぎ、堀川高校の発展や同窓生の活躍を微力ながら応援したいと思います。

最後に、第116回堀川同窓会の開催に多大なご協力を賜った「リラ会」の皆様、同窓会役員や事務局の諸先輩方・同級生・後輩の皆様へ深く感謝を申し上げますと共に、本誌をご覧いただいた皆様にも厚く御礼申し上げます。

第116回堀川同窓会実行委員一同（昭和57年卒・高34期）